

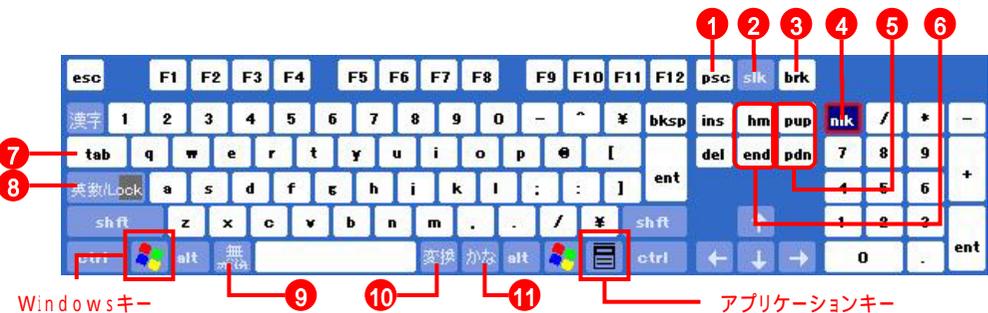
キーボード操作で差をつける!

このキーを押すとどうなるの?

パソコンと人間をつなぐインターフェースはディスプレイ、マウス、キーボードなどいろいろありますが、一番多くの操作が出来るのは「キーボード」です。Windowsでは基本的に全ての操作をキーボードで行えるようにできています。一番良く触れる「キーボード」ですが、一度も使ったことのないキーもあるのでは? キーの役割を憶えてパソコンを快適に使って下さい。

とりあえずコレだけ憶えよう!

キーボードには100を超えるキーが付いていますが、これらの全てのキーを活用している人は少ないと思います。「使う必要がないから使わない」、「使い方を知らないから使えない」とかはこの際別にして、あまり使われないキーかも知れませんが、いざと言う時に知っていれば便利なキーがたくさんありますので憶えて活用してみてください。



Windowsキー
スタートメニューが開きます。

アプリケーションキー
マウスを右クリックした時と同じメニューが開きます。

PrintScreen
画面をそのままキャプチャーします。単独で押せば画面全部を、Altキーと同時に押せばアクティブウィンドウだけをキャプチャーします。

ScrollLock
現在では使われなくなったキーで、ソフトが独自機能を割り当てることがあります。エクセルでONの状態では矢印キーを押すとカーソルは移動せずシートがスクロールします。

Pause
このキーも既に本来の機能は果たさなくなっており、使う機会はほとんどありません。パソコンの起動時に短時間だけ表示されるドライブ情報の画面の時に押すと、この画面で起動を止める事が出来ます。

NumLock
テンキーの使用をON、OFFします。OFFの場合テンキーは矢印キーとして動きます。ノートPCの場合は通常OFFの状態です。ONの場合はKの周りのキーを押すと数字が入力されます。

PageUp PageDown
PageUpキーを押すと約一画面分上にスクロールします。PageDownでは下にスクロールします。

Home End
ソフトにもよりますが、Homeキーを押すとカーソルが行頭またはページの先頭に移動します。Endキーは反対に行末またはページの最後に移動します。

Tab
ソフトにより機能は変わります。エディタでは入力位置に一定のスペースを挿入し、文章を整えたり、エクセルなどでは次の入力位置にカーソルを移動したりします。

CapsLock
英字の大文字、小文字の切替えを行います。Shiftキーと同時に押すことによりON、OFFの切替えが出来ます。

無変換
日本語入力モードを、ひらがな/全角カタカナ/半角カタカナの順に切替えます。

前候補 変換(次候補)
文字を変換するとき、スペースキーを押す方が多いと思いますが、このキーを押しても漢字に変換されます。このキーでは、変換済みの文字にカーソルを合わせてキーを押すと再変換もできます。MS-Office系のソフト以外の場合は再変換できない場合がありますのでご注意ください。再変換機能はMS-Office系のソフトでもMS-IME2000以上をお使いの時に限ります。

カタカナ ひらがな
日本語入力モードの時にShift+カタカナを押すと全角カタカナモードに変わります。ひらがなモードに戻す時はカタカナキーを単独で押します。また、ローマ字入力 ひらがな入力を切替える時はAlt+カタカナを押します。

ノートパソコンでは「Fn」キーが付いていますが、これは機種により機能が違い、同時に特定のキーを押すことで液晶の明るさを調節できたり、ボリューム調整などができます。

今回、WindowsXP、MS-IME2002の環境で動作を検証しています。環境・設定により動作が違う場合もありますのでご了承下さい。MS-IME2000をATOK仕様でお使いの場合はこれらの動作が出来ない場合があります。

キーボード応用編 ショートカットキー

CtrlキーやShiftキー、Altキーは通常は単独で押しても何も起こりません。他のキーと同時に押すことでいろんな働きをします。

Ctrl + A・・・すべて選択 Ctrl + S・・・上書き保存
Ctrl + N・・・新規作成 Ctrl + O・・・開く

Ctrlキーを使う代表的な操作は上記の通りです。その他みなさんも良く使う、Ctrl+C(コピー)、Ctrl+V(貼り付け)、Ctrl+X(切り取り)、Ctrl+Z(取り消し)もあります。これらの他にもソフトによっていろんな使い方があります。

Altキーを使う代表的な操作には、以下の2つがあります。
Alt + Tab・・・現在起動中のソフトを切り替える。
Alt + F4・・・ウィンドウを閉じる。

Alt+Tabの使い方はAltキーを押しながらTabキーを押して、ソフトの選択ウィンドウを開き、切替えたいソフトに選択カーソルが移るまでTabキーをポンポンと押します。目的のソフトに選択カーソルを合わせ、Altキーを放せばソフトが切り替わります。
Alt+F4は起動中のアクティブなウィンドウを閉じます。作業中のウィンドウの場合は、保存を確認するメッセージウィンドウが開きます。

マウス操作じゃ追いつかない

ホームページを見ていて、ちょっと怪しいページを開いたら、次々にウィンドウが開いた経験はありませんか。4つや5つのウィンドウで止まればよいですが、中にはブラウザクラッシャーと呼ばれパソコンがフリーズするまでウィンドウが開き続けることもあります。こんな時は、あわてずAlt+F4キーを連打します。マウスで閉じるボタンを押すより早くウィンドウを閉じる事ができます。

キーボード操作を憶えて回りに差をつけましょう!

セキュリティ情報

毎月第2水曜日はWindowsUpdate

ウイルス「ネットスカイ」が蔓延しています。メールの添付ファイルを開くと感染するのですが、中にはプレビューだけで感染するケースもあります。プレビューだけで感染するのはWindowsのセキュリティホールで、WindowsUpdateで修正パッチを適用する事で防げます。また、インターネットにつないでいるだけで感染してしまうウイルスもありますが、これらもWindowsUpdateで防げるものがあります。WindowsUpdateは最低限のセキュリティ義務です。

開発室から

先日、友人から「お前が差出人のウイルスメールが届いたぞ」と言われました。WindowsUpdateに毎日のウイルススキャンをしている私はもちろんウイルスには感染していません。チェック済みです。私はメールアドレスをHPに掲載していますので、そのメールアドレスを使われたのだと思います。迷惑な話です。翌日、差出人が友人の名前のウイルスメールが届きました。誰が感染しているんだ!